わたしたちの 日本一 美しい村

2026
10月号
No.663

広報 しらかわ











CONTENTS

令和７年度 白川村決算報告書 …… 2～3ページ
令和7年度 村民観光・観光客満足度調査結果 …… 4～5ページ
新庁舎通信 vol. 3 …… 8～9ページ

9月11日（金）、鳩谷コミュニティ会館にて敬老会が盛大に行われました。
会場のあちこちで笑顔の花が咲き、親しい仲間との弾む会話に時間が過ぎるのも忘れて楽しまれていました。
当日の様子や詳しい模様については、本誌7ページをぜひご覧ください。

令和7年度 白川村決算報告

白川村9月議会において、令和7年度一般会計・特別会計の決算が認定されましたので、その概要をお知らせします。

令和7年度は、「白川村第2次総合戦略」後期の1年目の年であり、基本目標に掲げた「人口は維持以上を目指し、持続可能な村を創る」が達成できるよう引き続き事業を実施しました。

一般会計歳入決算額は、前年比31.4%増の74億277万円となり、特別会計を合わせた村の歳入総額は80億2,601万円でした。一般会計の歳出決算額は前年比19.6%増の64億9,646万円となり、特別会計と合わせた村の歳出総額は70億5,260万円になりました。一般会計における実質収支額は、歳入歳出差し引き額9億630万円から翌年度へ繰り越すための一般財源6億7,694万円を差し引いた2億2,936万円となり黒字でした。

一般会計の歳入のうち、最も大きなものは「諸収入」の17億7,628万円で、歳入全体の24.0%を占めており、東海北陸自動車道4車線化工事や白山白川郷ホワイトロードの経費に伴う受託事業費収入がほぼ全てを占めています。次に大きなものは「地方交付税」の14億9,997万円で歳入全体の20.3%、「村税」が7億7,115万円で歳入全体の10.4%、「繰入金」が7億6,410万円で歳入全体の10.3%、この4つの財源により村の歳入全体の半分以上を占めています。ふるさと納税は制度等の影響により減少傾向にありますが、村の重要な収入源となっています。

令和7年度に実施した主な事業について報告します。東海北陸自動車道の4車線化に向けた中日本高速道路(株)からの受託事業が14億6,461万円と他事業と比較し群を抜いて最高額となっています。続いてせせらぎ公園管理事業が舗装改修もあり5億2,170万円、企業誘致政策関連経費が4億8,404万円と続いています。これらは、受託事業収入、駐車場収入、ふるさと納税を原資とした基金や国庫補助を財源としており、一般会計に負担の無いよう実施しています。

令和7年度は白川村誕生から150周年となる年であり、記念事業の開催の他タイアップ事業として物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した地域商品券の発行など実施しています。また、世界遺産に登録されてから30周年という節目でもあり、南砺市と協力して記念事業が開催されました。

観光対策としては、先述の駐車場舗装改修、白弓スキー場のリフト撤去、8年度中に始まる駐車場の事前予約制に向けた整備、荻町地内流路溝手摺改修、マナー啓発の一層の推進など、観光環境の整備を進めています。

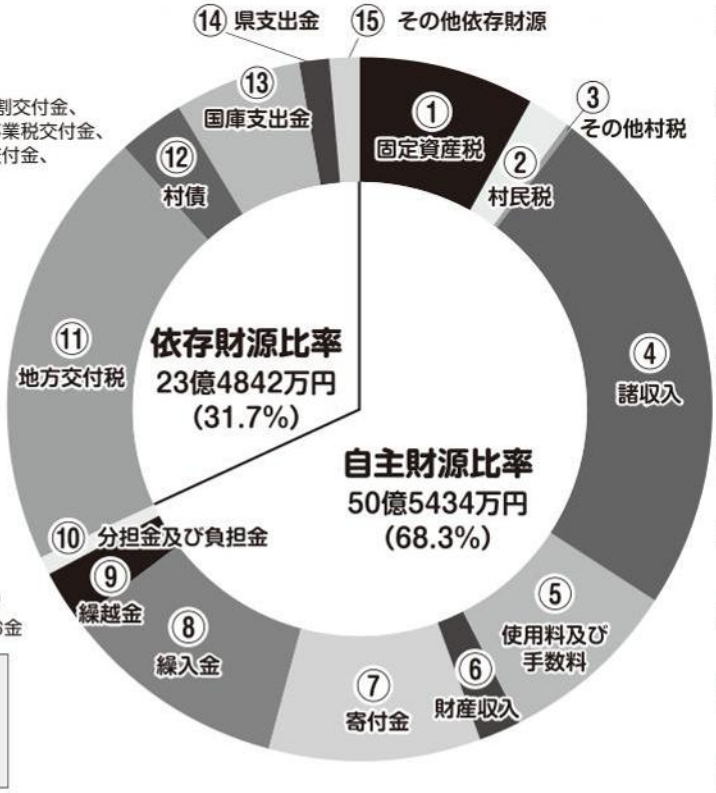
施設等の管理では、新庁舎建設に向けた設計、学校の外壁・屋根・給食センターなどの改修、保育園の2歳児保育室等改修補修を順次行い、施設利用環境の向上に努めています。

交通インフラについては、安全・安心な道路交通確保のため引き続き、落石対策や河川浚渫、道路や橋りょう等の補修工事や点検を進めています。7年度は積雪が比較的少なく、記録的な降雪となった6年度に対し除雪等に関する費用が減少しました。

また、全国的に進められている行政システムの標準化及びクラウド環境への移行については県内自治体等と足並みを揃え、着実に進められています。

決算に係る主要な施策の成果及び財政用語の解説については、白川村ホームページに詳しく掲載しますのでご覧ください。

一般会計 歳入 総額 74億277万円



⑮その他依存財源
9,149万円 (1.2%)
地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金

⑭県支出金
1億1,407万円 (1.5%)
県からの負担金、補助金など

⑬国庫支出金
4億2,168万円 (5.7%)
国からの負担金、補助金など

⑫村債
2億2,122万円 (3.0%)
事業を行うための借金

⑪地方交付税
14億9,997万円 (20.3%)
基準に基づき国から交付されるお金

●自主財源
村が自主的に収入できる財源
●依存源
国や県から交付等される財源

①固定資産税
5億9,717万円 (8.1%)

②村民税
1億4,702万円 (2.0%)

③その他村税
2,696万円 (0.3%)
村たばこ税、入湯税、軽自動車税

④諸収入
17億7,628万円 (24.0%)

⑤使用料及び手数料
6億1,756万円 (8.3%)

⑥財産収入
1億4,517万円 (2.0%)

⑦寄附金
7億1,744万円 (9.7%)

⑧繰入金
7億6,410万円 (10.3%)

⑨繰越金
2億6万円 (2.7%)

⑩分担金及び負担金
6,258万円 (0.8%)

※%の数字は構成比です
※端数処理を四捨五入により行っていることから、合計と各項目の集計値が一致しない場合があります

会計別歳入歳出決算額（公営企業会計を除く）

		歳入決算額	歳出決算額	年度末村債額
一般会計		74億277万円	64億9,646万円	32億5,645万円
特別会計	国保（事業勘定）	1億9,647万円	1億7,982万円	0
	国保（直診勘定）	1億2,831万円	1億2,167万円	4,021万円
	簡易水道会計			9,561万円
	温泉開発会計	3,756万円	3,666万円	0
	公共下水道会計			2億0,594万円
	介護保険（サービス勘定）	385万円	31万円	0
	介護保険（事業勘定）	2億871万円	1億7,039万円	0
	後期高齢者医療	4,834万円	4,729万円	0
特別会計合計		6億2,324万円	5億5,614万円	3億4,176万円
全会計合計		80億2,601万円	70億5,260万円	35億9,821万円

公営企画会計	歳入決算額	歳出決算額
下水道事業会計　収益的収支	2億1,980万円	1億9,427万円
下水道事業会計　資本的収支	93万円	3,304万円
簡易水道事業会計　収益的収支	8,465万円	8,230万円
簡易水道事業会計　資本的収支	0	817万円

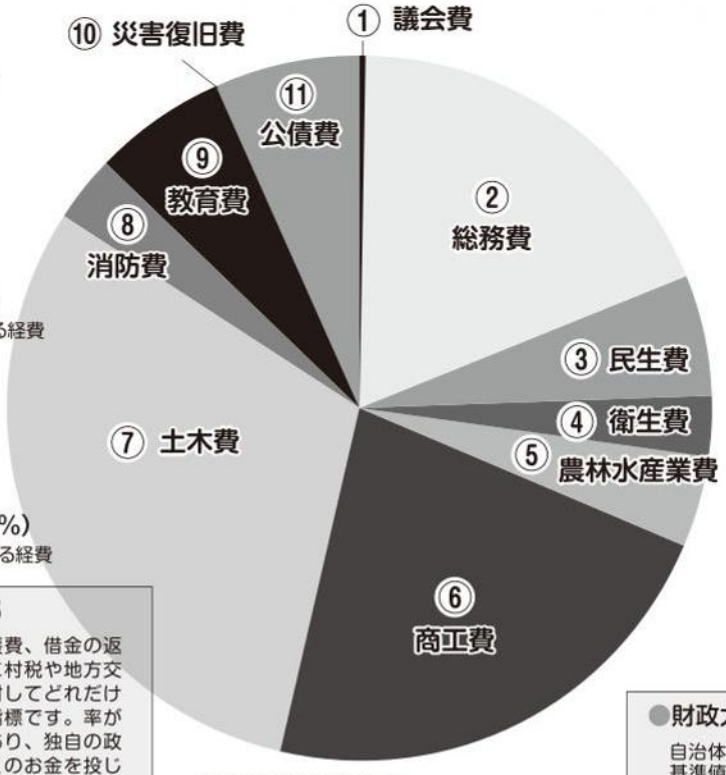
村民１人あたりの全会計金額

※令和8年3月31日現在の人口1,433人で算出しています。

	現額	人口	一人当たり	前年比	前年実績
支出額	70億5,260万円	1433人	492万円	78万円	414万円
基金	69億3,103万円	1433人	484万円	▲12万円	496万円
地方債	35億9,821万円	1433人	251万円	▲14万円	265万円

一般会計 歳出

総額 64億9,646万円



⑪公債費
4億2,735万円（6.6%）
借金の返済にあてる経費

⑩災害復旧費
214万円（0.03%）
災害復旧に関する経費

⑨教育費
3億8,912万円（6.0%）
学校教育・文化財などに関する経費

⑧消防費
2億837万円（3.2%）
消防・防災に関する経費

⑦土木費
19億6,888万円（30.3%）
道路建設など土木事業に関する経費

①議会費
3,247万円（0.6%）
議会報酬・議会運営に関する経費

②総務費
12億274万円（18.5%）
選挙・財政など村政全般に関する経費

③民生費
3億5,759万円（5.5%）
社会福祉に関する経費

④衛生費
1億8,424万円（2.8%）
保健・環境衛生に関する経費

⑤農林水産業費
2億7,489万円（4.2%）
農業・林業振興に関する経費

⑥商工費
14億4,868万円（22.3%）
商工業・観光業に関する経費

●経常収支比率：68.8
自治体が人件費や生活保護費、借金の返済など避けられない経費に村税や地方交付税などの特定の収入に対してどれだけ充てられているかを示す指標です。率が低ければ財政的に余裕があり、独自の政策のための経費により多くのお金を投じることが可能となります。

※%の数字は構成比です
●問い合わせ先　財政課 TEL 6-1311

●財政力指数：0.31
自治体の財政の豊かさを表す指標です。基準値を１として、１に近いほど財政状況が良い（豊かである）といえる数値です。



令和７年度

村民観光満足度調査結果報告

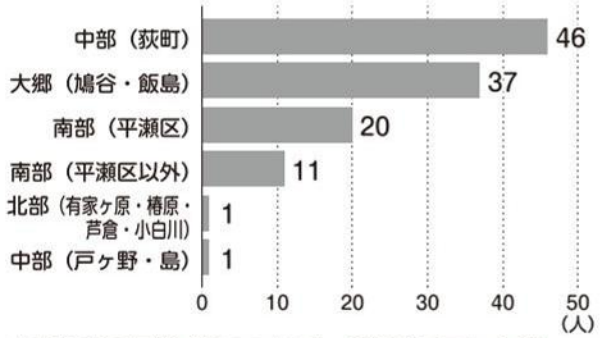


村では今後の観光施策の参考とするために、白川村民を対象に村民満足度調査を実施しました。その結果がまとまりましたので、一部を報告します。



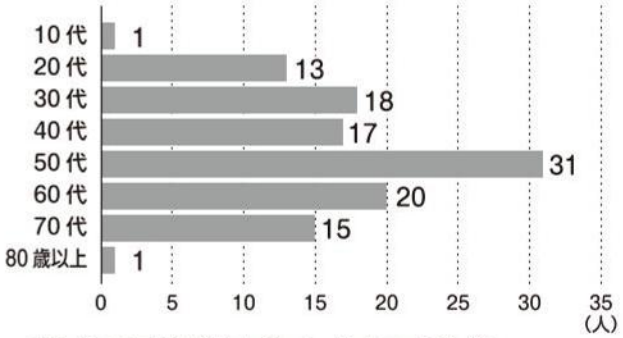
【調査概要】　対象者：白川村民　　回答者数　116 名（昨年 111 名）

Q1 お住まい



✓回答者の居住地について、荻町地区と大郷地区の合計が全体の 71.6% を占めました。

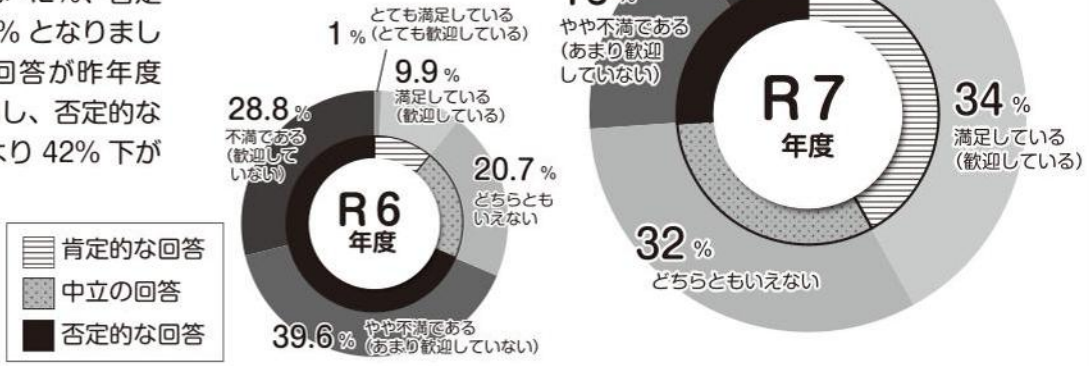
Q2 ご年齢



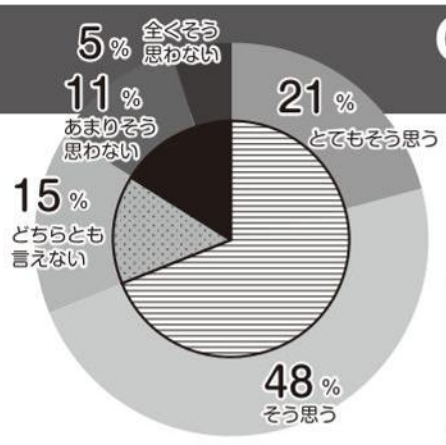
✓50 代の回答が最も多く、次いで 60 代、30 代となっています。

Q3 観光客の来訪にあなたは満足していますか？

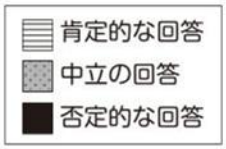
✓肯定的な回答は 42%、否定的な回答は 26% となりました。肯定的な回答が昨年度より 31%増加し、否定的な回答が昨年度より 42% 下がりました。



Q4 観光客の来訪により、経済的な効果が生まれたり、まちに活気があふれると思いますか？



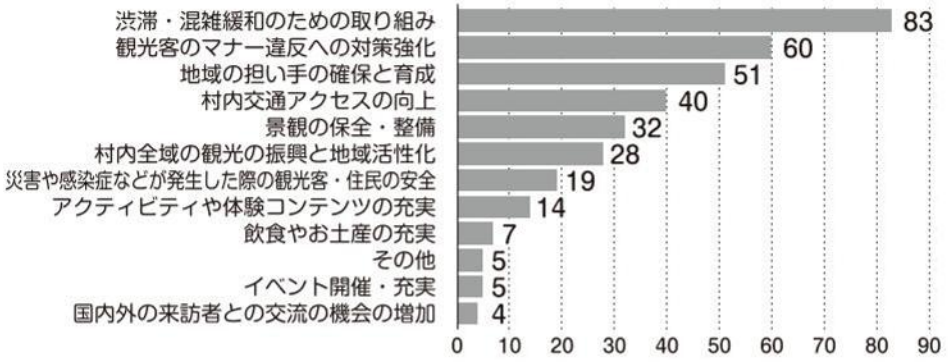
✓肯定的な回答は 69%、否定的な回答は 16% と、肯定的な回答が否定的な回答を大きく上回る結果となりました。





Q5 観光に関連する施策のうち、今後白川村がどのようなことに重点的に取り組むべきだとお考えですか？特に必要だと思うものを３つお選びください。





✓観光が生活に与える影響について、「渋滞・混雑」と「マナー違反」の声が多く上がりましたが、その改善に期待する声が多い結果となりました。

Q3観光客の来訪についての満足度が、昨年度より大幅に改善されました。村では混雑情報の総合サイト（シラカワ・ゴーイング）の開設やレスポンシブル・ツーリズム（責任ある観光）の啓発を行うなど、オーバーツーリズム対策に取り組んできました。

今後、村が重点的に行うべき取り組みについて最も多かった回答は「渋滞・混雑緩和のための取り組み」、次いで「観光客のマナー違反への対策強化」となりました。令和8年12月1日からツアーバスの事前予約制の導入し、来訪するバスの台数や時間を適切に管理することで、世界遺産集落内の観光客の混雑を緩和し、村民の生活環境と観光客が快適に過ごせる環境を整えます。また、村営駐車場の利用料を改定したため、その財源を警備員の手配やトイレ清掃員などの維持管理コストの上昇、将来的な施設の大規模修繕に備えるなど、観光客の皆様の受入体制を整備していきます。

令和７年度 観光客満足度消費額調査結果報告

村では観光の更なる質の向上と課題解決の参考とするため、観光客を対象にアンケートを実施しました。その結果がまとまりましたので、一部を報告します。

【調査概要】 対 象 者：白川村を訪れた日本人観光客
回答者数：303 名（昨年 310 名）

■観光客の住まい

順 位	地 域
1 位	東京都
2 位	愛知県
3 位	神奈川県

・全体の 40%が関東地域からの観光客であることがわかりました。

■観光客の滞在時間

属 性	人 数	平均滞在時間
日帰り客	303 人	197 分

・昨年度調査の滞在時間は 182 分で、15 分延伸する結果となりました。

■消費額

属 性	消費額	参考（令和 6 年度）
日帰り客	5,244 円	4,388 円
村内宿泊客	34,105 円	33,056 円

・消費額については日帰り客・宿泊客ともに昨年度調査よりも増額しました。

■観光満足度について

設問	満足度（満点 10 点）	参考（令和 6 年度）
観光地の満足度	9.1	9.2
宿泊の満足度	9.5	9.2
移動の満足度	7.9	7.8
土産の満足度	8.1	8.1
食の満足度	8.4	8.5
旅行全体の満足度	9.1	9.1

・どの分野の満足度も比較的高い結果となりましたが、移動の満足度が若干低い結果となりました。

まとめ

今回の調査結果では、観光地や宿泊、旅行全体の満足度が前年と同様に高い評価となりました。また、平均滞在時間は 197 分となり、前年より 15 分延伸しました。日帰り客・宿泊客の消費額も前年を上回り、滞在時間の延伸とともに観光消費の拡大が見られました。

一方、観光客の訪問先は世界遺産集落に集中しています。今後は南部地区への周遊を促すなど、白川村での滞在時間をさらに延ばしていくことが課題となります。

今年も開催！ 地域と移住者の交流会が盛況でした♪♪

毎年恒例となった「移住者交流会」。今年も26名の方が参加してくださいました。

会が始まった当初は少し緊張した面持ちの参加者が多く見られましたが、時間が経つにつれて会場は徐々に賑やかに。終了のアナウンスがあった際には「もっと話したかった」「あっという間だった」といった声があちこちから聞こえてくるほど、皆さん交流を楽しんでいる様子でした。

毎年感じるのが、今年もまた新しい顔ぶれの移住者の方々が村の一員として加わっているということ。村の暮らしが少しずつ広がっていることを実感できる、有意義な一日となりました。

参加者の方にお話を伺うと、移住のきっかけは人それぞれ。もともと村に縁故があった方もいれば、何度も遊びに訪れるうちに村を好きになったという方も。「きっかけはどこに転がっているか分からないものだな」と感じさせられました。





会の終わりにはアンケートにもご協力いただき、「また参加したいか」を伺った22名の回答のうち、「絶対に参加する」10名、「都合が合えば参加する」12名というううれしい回答をいただきました。

村では、移住者の方々が地域とのつながりを持ちながら安心して暮らせるよう、こうした交流の機会を今後も続けていきます。ぜひ次回もご参加ください。

［連絡先］白川村移住交流窓口
☎白川村役場観光振興課：05769-6-1311　☎柴原孝治：090-8138-8665
E-mail：shirakawa-go-iju@vill.shirakawa.lg.jp

新しいALTの先生を紹介します！

8月から新しいALT（外国語指導助手）のラウル・フェリックス先生が着任されました。

ラウル先生はアメリカのロサンゼルス出身で、とても明るく元気な先生です。

月曜日から金曜日まで白川郷学園、月曜日の午後は保育園で、子どもたちが楽しく英語を学べるよう、授業などを通して英語学習をサポートします。

村の中でラウル先生を見かけることがありましたら、ぜひお気軽にお声掛けください。

ラウル先生からのメッセージ



Hello! My name is Raul Felix, and I am from Los Angeles, California, in the United States. Los Angeles is famous for Hollywood and the Los Angeles Dodgers, the baseball team Shohei Ohtani plays for. I enjoy playing basketball and staying active. I am also interested in traditional Japanese architecture, especially temples and shrines.

Since coming to Shirakawa Village, I have really enjoyed the beautiful nature and comfortable environment. I am looking forward to experiencing the local culture and participating in the Doburoku Festival. I am excited to teach English to the children and make learning English fun and enjoyable. I look forward to getting to know everyone in Shirakawa Village. Thank you, and I hope to see you around!

こんにちは、ラウル・フェリックスです。アメリカのロサンゼルス出身です。ロサンゼルスは、ハリウッドや、大谷翔平選手が所属するロサンゼルス・ドジャースなどで知られている街です。私はバスケットボールなど、体を動かすことが好きです。また、日本のお寺や神社など、日本ならではの建物にも興味があります。白川村は自然がとても豊かで、快適なところだと感じています。これから地域の文化に触れたり、どぶろく祭りに参加したりすることを楽しみにしています。子どもたちには、元気に楽しく英語を教えていきたいです。白川村の皆さん、これからよろしくお願いいたします。

敬老会

9月11日（金）、鳩谷コミュニティ会館で敬老会を開催しました。白川村シニアクラブの会員や70歳以上の方、さくら山荘の入居者など、合わせて110名が参加し、皆さんの長寿をお祝いしました。

式典では、本年度中に米寿・喜寿を迎えられる方々に、村長から記念品が贈られました。

続く祝宴では、豪華なお弁当に舌鼓を打ちながら、地元の方による歌や「五箇山深山会」による民謡を楽しみました。華やかな歌声とともに会話も弾み、会場は笑顔あふれる和やかな雰囲気に包まれました。

長年にわたり村を支えてこられた皆さんへの感謝と、これからの健康と長寿への願いを込めた、心温まるひとときとなりました。



「森の食彩館白真弓」物品譲渡会が行われました。

9月4日（金）～5日（土）に、施設の譲渡が予定されています、「森の食彩館白真弓」において、物品の無償譲渡会が行われました。両日で約50名の方が来られ施設内物品を品定めし、持ち帰られました。

また、物品は無償ですが、熊本地震及び北陸水害（富山・石川・福井）の義援金を募り、2日間で集まった計10,752円の募金は日本赤十字社岐阜県支部を通じて被災地に送金されます。

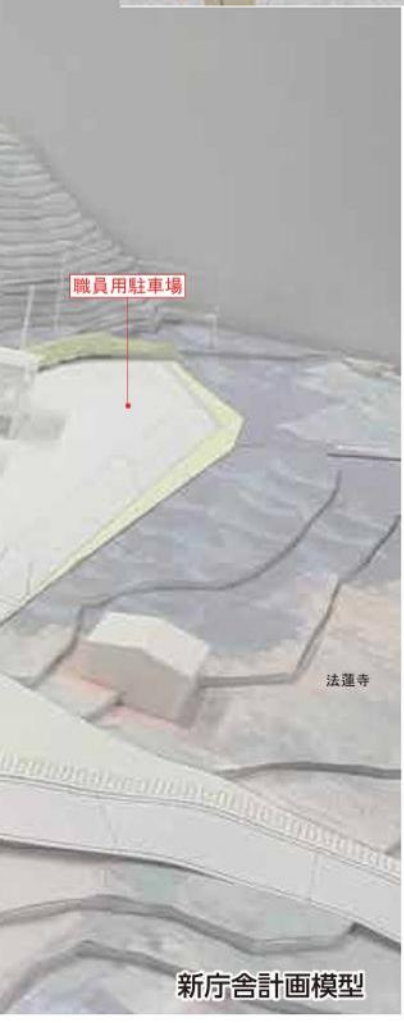
今後、施設は本村の森林整備や森林サービス事業の拠点として活用される予定ですが、地域活性化に関する事業も予定されております。詳細が決まりましたら改めてご紹介させていただきます。来場いただきました皆様ありがとうございました。






現庁舎から庁舎を見る


法蓮寺側から庁舎を見る



新庁舎計画模型


鳩谷駐在所側から庁舎を見る

高低差のある計画地（来客用P―職員用Pのレベルで4.5mの高低差）に無理なくアプローチできるよう斜面形状をそのまま生かした計画とし、来客用駐車場側から見ると1階建て、白川郷学園側から見ると2階建ての外観となります。冬季の除雪がスムーズに行えるよう庁舎周りを周回できる道路計画としています。学童の子供たちも学園から歩いて通うことができます。



■意見交換では（先月号つづき）

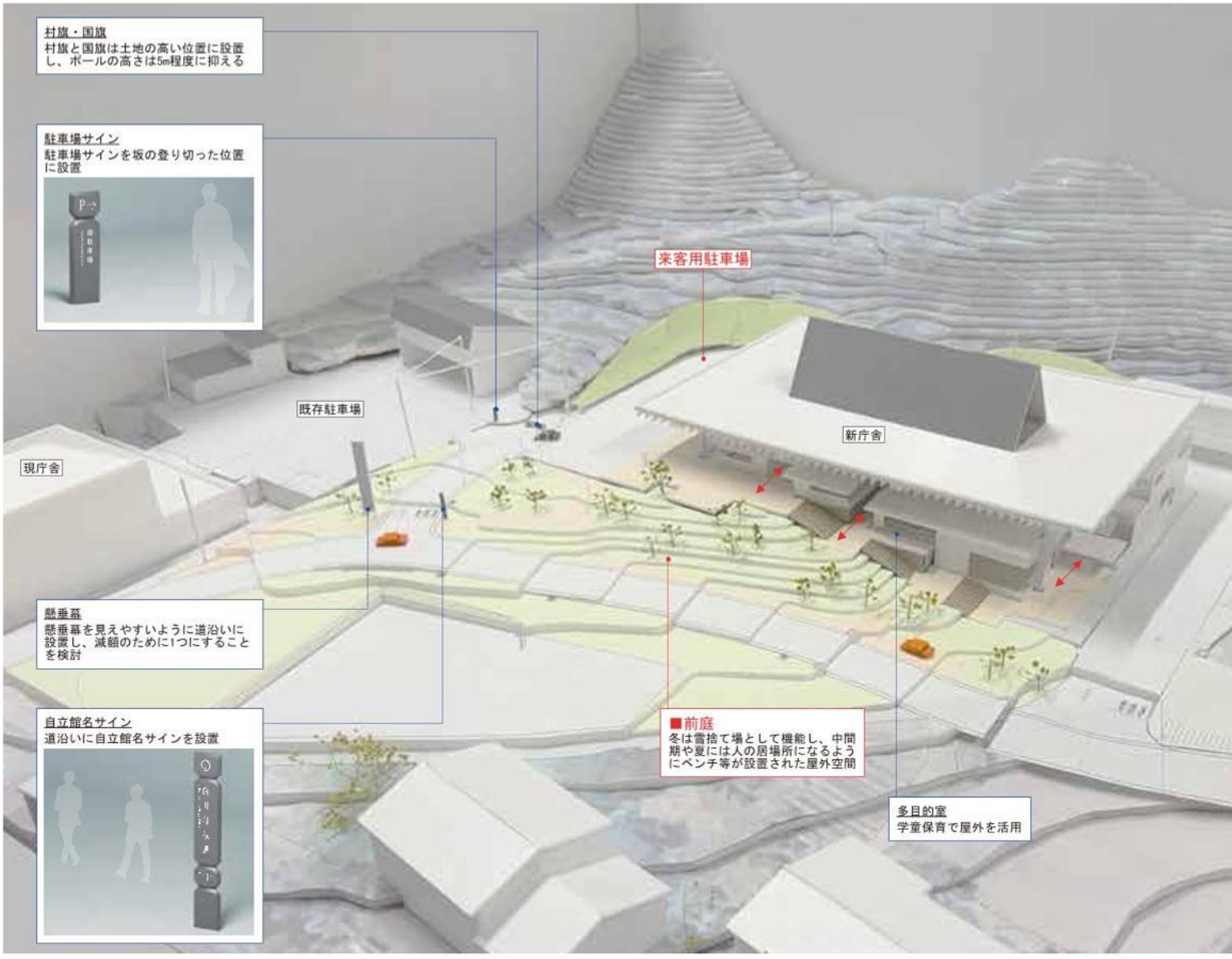
- 虫や鳥の対策は大丈夫か？
- 多用途に使用するためにも、学童の収納をもう少し大きくした方がよいのでは？
- 降雪5～6m想定にしなくても大丈夫？
- 避難時の冷暖房は問題ないか？
- 冬の西日は遮れるのか？
- 大屋根の積雪は問題ないか？
- ランニングコストが高くならないように。
- 休憩所が欲しい。
- 床材は濡れても良いものにしたい。
- 伐採杉の強度は問題ないか？
- おもいやり駐車場が不便ではないか？
- 西側の法面は安全上問題ないか？
- 木材と廃プラで家具を作ってはどうか？
- 観光客のトイレ（オストメイト含む）を整備して欲しい。



新庁舎通信 Vol.3

新庁舎建設地域説明会続きをご紹介します

先月に引き続き、8月に行われた新庁舎建設地域説明会での説明内容から今回は新庁舎の外観計画を中心にご紹介します。また、説明会で頂いた意見の続きをご紹介させていただきます。ご意見は真摯に受け止め、設計会社と綿密に協議しながら事業実施をさせていただきます。




建物正面から庁舎を見る



建物の高さは左手の来客Ｐ側は６ｍ、右手の職員Ｐ側は10mとなっています。



－保健師・管理栄養士さんからのお知らせ－

すこやかだより vol.174

令和8年6月30日～7月2日住民健診の結果（速報）

		若者健診	白川村国保特定健診	後期高齢者すこやか健診
年　齢		18～39歳	40～74歳	75歳
受診者数		15名	117名	117名
総合判定	異常なし	3名（20%）	3名（2.6%）	1名（0.85%）
	経過観察	8名（53.3%）	39名（33.3%）	32名（27.4%）
	要精密検査	4名（26.7%）	75名（64.1%）	84名（71.8%）
BMI25以上（肥満の人の割合）		3名（20%）	38名（32.5%）	29名（24.8%）
HbA1c5.6～6.4%（血糖が高めの人の割合）		5名（33.3%）	83名（70.9%）	76名（65.0%）
HbA1c6.5%以上（血糖が高い人の割合）		1名（6.7%）	13名（11.1%）	25名（21.4%）
1日平均食塩摂取量（g/日）	男性	7.9	9.3	10.3
	女性	6.8	9.4	9.0

白川村は、以前から肥満と血糖高めの特徴があります。

今年の健診結果でも、40～74歳の方において32.5%の方が肥満で、HbA1cが高め、高い人を合わせると全体の82%を占めていました。

血糖が高くなりやすい食事や車中心の生活も運動不足が影響していると考えられます。社会保険加入者の健診データも同じ傾向があることより村の健康課題と言えます。また、塩分もどの年代も多く摂っていましたので、うす味と野菜増量を心がけましょう。目標量は、男性7.5g未満、女性6.5g未満です。

「だいじょうぶ　ひとりで悩まないで」　子育て総合相談in白川村

お子さんのこと、パパやママご自身のこと、ご家庭のこと、どんなことでも気軽にご相談ください。ほっと一息ついていただけるよう一緒に考えさせていただきます。秘密は厳守されます。ぜひお気軽にお申込みください。

（社会福祉士さん、公認心理師さんが丁寧にお話を聴いてくださいます。）

日　時　11月10日（火）13：00～16：00要予約

場　所　白川村役場　2階　小会議室

問い合わせ　ひだ子ども家庭支援センターぱすてる

（☎ 0577-37-1061　✉ pastel@hida-jikoukai.or.jp）





献血のご協力について

輸血に使用する血液は、人工的に造ることができず、長期保存することもできません。

病気やけがなどで、輸血を必要としている方の生命を救うため、皆さまのご協力をよろしくお願いします。

月　日　令和８年11月４日（水）

時間・場所　12：00～13：00 南部地区文化会館　　14：30～17：00 白川村役場



セルフメディケーション月間

セルフメディケーションとは、「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当すること」です。健康に過ごして、医療費が少しでも減らせるようご協力をお願いします。

①軽い不調の際に薬局やドラッグストアで市販薬（OTC医薬品）を利用する。

②バランスのとれた食事、適度な運動、十分な睡眠で自然治癒力を高める。

③定期的な健診や自宅での血圧や体重測定を行い健康管理する。

「重複受診によるポリファーマシーに注意!」
薬と健康の週間（10月17日～23日）

「念のため」「別の病院でも診てもらおう」と、複数の医療機関で受診した結果、薬が増えていませんか？ポリファーマシーとは多くの薬を服用することで副作用や飲み間違いなどのリスクが高まる状態です。お薬手帳を活用し、いくつかの医療機関にかかりお薬の種類が多いと感じたら医師や薬剤師に相談してみましょう。

天生の森の裏側ツアー
～森の保全を知る～

毎年恒例の天生の森散策会。今年は「森を守る人たち」の活動現場を見学します。なぜ保全が必要なのか、何をしているのか。秋の森を歩きながら、天生の森の「裏側」を知ってみませんか？

■日　　時｜2026年10月20日（火）　午前 09:00 ～ 14:00
■場　　所｜天生県立自然公園
　　集 合　天生峠駐車場（飛騨市河合町天生）
■定　　員｜８名程度
■参 加 費｜1,000円（協力金含む）
■申込期限｜2026年10月10日（土）（白川村民・飛騨市民優先）

09:00	受付・オリエンテーション
09:15	森あるき ＆ 解説
	・天生の森の背景・現状を学ぶ
	・保全作業の現場を見学
	・秋の紅葉・野生動物観察
14:00	ふりかえり・アンケート

■持 ち 物｜・登山靴またはトレッキングシューズ（もしくは運動靴）　・動きやすい服装（長袖・長ズボン）
・昼食　・水分補給用の飲み物　・タオル　・雨カッパ
・荷物を入れるリュック　・帽子　・手袋（軍手 可）
■応募方法｜WEBフォーム または 電話 でお申し込みください。
電話：0577-65-2383
▼WEBフォーム
■そ の 他｜・傷害保険に加入します
・荒天時は前日に中止判断をします
・ご不明な点はお気軽にお問い合わせください



主 催　　天生県立自然公園協議会　（事務局　飛騨市河合振興事務所　0577-65-2383）

消防署だより

令和８年度　全国統一防火標語
『火の確認　いい日を支える　いい習慣』

秋の火災予防運動について

白川村では、10月25日（日）から10月31日（土）の１週間を秋の火災予防運動に定め各種啓発活動を実施します。これからの時期、空気が乾燥し暖房器具の使用などで火災の危険性が高まります。この運動は、火災予防意識を高めて出火を防ぎ、特に高齢者などの命を守ることや財産の損失を防ぐことを目的としています。皆さんもより一層火の取り扱いには注意しましょう。

皆さん感震ブレーカーをご存じでしょうか？

感震ブレーカーは、地震発生時に強い揺れを感知して、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止め、停電復旧時の電気火災を防ぐ器具のことです。

東日本大震災では、火災原因のうち、原因が特定できた54％が電気関係の火災だったと言われています。消防署では、地震後の停電復旧時の電気火災の防止対策として、「感震ブレーカー」の設置を推奨しています。

今後起こるであろうとされる大規模地震に備え、感震ブレーカーを設置して大切な住まいを火災から守りましょう。



火事・救急・救助は119番へ！！

【9月中の火災・救急・救助】　火災0件　救急9件　救助0件

〔問合せ先〕白川出張所 ☎6－2099

あなたからの情報をお待ちしています。
TEL 6-1311

topics カメラさんぽ

白川村戦没者追悼式を開催

９月１日（火）、白川八幡神社招魂社において、白川村戦没者追悼式が行われました。戦没者に対し追悼の誠を捧げ、御霊の安らかなご冥福と恒久平和を祈念しました。

戦争を知らない世代が大多数となった今、戦争の悲惨さや平和の尊さを改めて心に刻み、戦争の記憶を風化させることなく、次の世代へ伝えていくことの大切さを再認識しました。



こがい祭り保存会からの寄付

平瀬のどぶろく祭２日目に平瀬の有志で行われている「こがい祭」。今年も皆様から「こがい祭保存会」にたくさんの御花をいただきました。その御花から白川保育園にご寄付をいただきました。

平瀬こがい祭保存会の皆さんありがとうございました。



寄付金でラジカセを購入しました

追加募集 令和８年度実施 白川村職員採用スケジュール

白川村では、以下に該当する職員を追加募集します。
・新規卒業者及び実務経験者（令和９(2027)年４月採用）

募集職種	採用予定人員	受験資格等	試験内容
消 防 士	1 人	以下要件を満たす人 ・平成９(1997)年４月２日以降に生まれた人（令和９年４月１日現在30歳未満）で、受験申込み時点で卒業見込みの人、及び消防士人経験（社会人経験含む）がある人	教養試験 面接試験

※受付時期と試験の日程等

受付期間	試験会場	教養試験	面接試験	合格発表
11月20日（金）必着	白川村役場	12月上・中旬	12月下旬～1月上旬	１月中・下旬

※申込みに際し、本村独自の「履歴書及び職務履歴書」の提出が必要です。

上記内容は変更される場合があります。試験内容の詳細につきましては、お問合せのうえご確認ください。
お問合せ先：白川村役場　総務課人事担当　☎05769-6-1311

白川村観光ふるさと大使 松原のぶえさんを偲んで

白川村観光ふるさと大使を務めていただいた松原のぶえさんが、令和８年９月１３日にご逝去されました。

松原さんは、平成 27 年2月 20 日に白川村観光ふるさと大使に就任。白川村と五箇山の合掌造り集落を題材とした「合掌街道」を発表されるなど、白川村の魅力を広く発信していただきました。

白川村を愛し、観光振興にお力添えいただいた松原さんのご功績に深く感謝するとともに、謹んで哀悼の意を表します。

松原のぶえさんのご冥福を心よりお祈り申し上げます。

岐阜県公式SNS

10 2026

岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県秘書広報課へご連絡ください。音声版には、CD（デイジー編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

PICKUP

子どもの笑顔を守るために、私たちができること

■問／県子ども家庭課　☎058(272)8325

県内の児童虐待相談対応件数は3,055件（R7年度）と過去最多です。暴言や無視、子どもの前での夫婦げんかなど、子どもの心や脳の発達に影響を与える「マルトリ※」も身近な問題です。子育てに悩んだときや気になるサインに気づいたときは、ひとりで抱え込まず早めに相談を。また、「里親制度」など社会の支えを知り、地域全体で子どもを守りましょう。

子どもの心と脳がすくすく育つために

マルトリとは※

マルトリとはマルトリートメント（避けたい関わり）のことです。



オレンジリボンとミナモ

児童虐待についてはこちら



［出典］一般社団法人 日本家族計画協会

科学的知見からも、マルトリが脳の発達や将来の心身の健康にも影響することがわかっています。他にも、身体的マルトリ（体罰）や、ネグレクト、性的マルトリなど、さまざまな形があり、すべての家庭に起こり得る身近なもので、決して他人事ではありません。

「子育てがつらい」「虐待かも」と思ったら…

☎189番へ

児童相談所虐待対応ダイヤル

24時間365日受付・通話料無料

1人で悩まずご相談ください。

子どもに寄り添うという選択

里親制度とは　さまざまな理由で家族と暮らせない子どもを、家庭に迎え入れて育てる制度です。

主な関わり方　養育里親　一定期間、子どもを家庭で育てます。

養子縁組里親　将来的に子どもの親（養親）になります。

里親の詳細はこちら

一歩を踏み出すきっかけを

「子どものために何かしたい」、「子育てがひと段落したから」、まずはお話聞かせていただけませんか。

岐阜県では、里親になっていただける方を募集しています



岐阜県里親PR大使 さとりん

実際の里親さんの体験談をHPに記載しています。ぜひご覧ください。

11月は児童虐待防止推進月間！　参加しよう！

申し込みはこちら▼

「子どものこころの育ちを地域で守る」　児童精神科医がわかりやすく解説

11月1日（日）10:00～　YouTube限定配信・参加無料

TOPICS

01 大関ケ原祭2026を開催します

今年の大関ケ原祭は、「武道・武士道」をテーマに、島津家に受け継がれてきた古流剣術「野太刀自顕流」や徳川将軍家の兵法として大成した「柳生新陰流兵法」、さらに県内の武道8団体が関ケ原に集結し、トークショー・演武・体験会等、武道文化に触れられるコンテンツを実施します。また、大河ドラマ「豊臣兄弟！」トークライブｉｎ関ケ原や関ケ原研究大会パネルディスカッション、大関ケ原祭と同時開催の関ケ原合戦祭りでは、関ケ原合戦絵巻や布陣パフォーマンスを実施するなど見どころ満載の2日間です。

- 開催期間／10月17日（土）、18日（日）
- 場所／岐阜関ケ原古戦場記念館周辺（関ケ原町）
- 入場料／一部有（要予約のコンテンツあり）
- 問／大関ケ原祭2026事務局（日本イベント企画㈱内）☎0584(71)6132（平日10:00～17:00／イベント当日8:00～21:00）

詳細はコチラから



02 空宙博（そらはく）企画展「日欧宇宙展」を開催します

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館（愛称 空宙博（そらはく））では、日本と欧州によるロケット開発や地球観測、惑星探査などにおける共同ミッションの成果や展望を紹介する企画展を開催します。日本や欧州の宇宙機関の協力により、探査機の精巧な模型や人工衛星の試験モデルを展示するなど、見どころ満載です。



- 開催期間／10月17日（土）～令和9年3月15日（月）
- 場所／岐阜かかみがはら航空宇宙博物館（各務原市）
- 料金／無料（別途入館料が必要）
- 問／岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 ☎058(386)8500

詳細はコチラから

03 「新たな総合戦略（仮称）」の骨子案に対する意見を募集します

県では今年度、今後10年間を見据えた本県の課題を整理し、その解決に向けた今後5年間の政策の方向性を示す最上位計画となる「新たな総合戦略」を策定します。

策定に当たっては、これまで有識者や県民の皆さんから幅広くご意見をお聞きしてきました。

このたび、それらのご意見を踏まえ、総合戦略の骨子案を作成しましたので、9月19日（土）から県ホームページにて県民の皆さんから広くご意見を募集します。

- 問／県総合政策課／☎058(272)1840

詳細はコチラから

この情報は令和8年8月31日現在のものです。紙面に載せきれない、最新のイベントや募集・案内などは岐阜県公式ホームページ［イベントカレンダー］に多数掲載しています。
県秘書広報課☎058(272)1111（代）

イベントカレンダー▶

村からのお知らせのほか、国や県などの情報を紹介します

納期を守って明るい村づくり

◆村県民税（第３期分）
◆国民健康保険料（第７期分）
◆後期高齢者医療保険料（第４期分）
◆介護保険料（第７期分）
◆保育料（10月分）

納期限は 10月26日(月) です



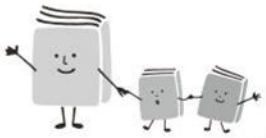
高山地区交通安全協会 白川支部

早めのライト点灯を心掛けましょう

秋も深まり、日の暮れる時間がとても早くなりました。車を運転する際、暗くなる前にライトを付けることは、歩行者や自転車などを認識しやすくなるため、事故防止につながります。早めのライト点灯を心掛けましょう。

南部地区文化会館図書室 休日開放日

10月12日(月)・11月15日(日)
開放時間　午前９時～午後４時
読み聞かせ　午前11時と午後２時



お巡りさんからのお知らせ

薄暮時の交通事故防止

～日の入り後1時間に人対車両事故多発～

過去５年間の人対車両事故の死亡・重傷事故を月別に見ると、10月以降に増加する傾向であり、10月～12月は全死亡・重傷事故の３割超を人対車両事故で占めています。

特に、薄暮時（日の入り時間の前後１時間）における人対車両事故は、10月～12月は７月～９月と比較して約3.6倍多く発生しており、中でも日の入り後１時間以内に多く発生しています。

人対車両事故

全体	うち薄暮時	うち日の入り後1時間
7月～9月 102件	7月～9月 18件	7月～9月 14件
↓ 約2.2倍	↓ 約3.6倍	↓ 約3.9倍
10月～12月 229件	10月～12月 65件	10月～12月 55件

運転手の皆さんへ

早めのライト点灯
夕方４時を目安に、早めにライト点灯させましょう。

ハイビームの活用
夜間、先行車や対向車がいない場合はハイビームを活用し、歩行者や自転車を早めに発見できるようにしましょう。

歩行者の皆さんへ

『明るい服装』と『反射材』着用の徹底
夕暮れ時や夜間に外出する際は、明るい服装で、必ず反射板を身に着けましょう。

『止まる』『見る』『確かめる』の徹底
道路を横断するときは一度立ち止まり、左右の安全を確実に確認しましょう。



高山警察署ホームページ

事件・事故など緊急時は 110番　相談ごとは #9110

CALENDAR 主な行事予定

10月

日	曜	事　項
15	木	どぶろく祭（荻町）
16	金	どぶろく祭（鳩谷）
17	土	どぶろく祭（鳩谷）
18	日	家庭の日/どぶろく祭（飯島）
19	月	どぶろく祭（飯島）
20	火	椿原祭礼/２学期始業式（学園）
21	水	消費生活相談会/有家ヶ原・芦倉祭礼
22	木	小白川祭礼
23	金	小白川祭礼
24	土	資源リサイクル（学園PTA）
25	日	秋季火災予防運動（～31日）
26	月	村税等納期限 登校ふれあ週間（～30日）
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

11月

日	曜	事　項
1	日	秋のこどもまんなか月間(～30日)
2	月	
3	火	文化の日
4	水	献血（南部地区文化会館・役場）
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	区長文書発送
13	金	

災害対策 ～いつかのために、今考えよう～

近年、台風や豪雨、地震などの大規模な災害が全国で頻発しています。在宅で医療機器を使用している難病患者さんが安心して暮らし続けるために、今できる備えや支援について、在宅診療石や支援者とみんなで一緒に考えましょう。

【日　時】　令和８年11月20日（金）
13：30～15：00（受付13：00～）
【場　所】　飛騨総合庁舎　別館３階　大会議室
（高山市上岡本町7－468）
【対象者】　指定難病/小児慢性特定疾病の患者さん/ご家族の方/支援機関の方（医療・保険・介護・福祉など）
【内　容】　①保健所からのお話
【保健所の難病対策について】
②講演　テーマ：在宅で医療機器を使用している難病患者さん等の災害対策
講　師：ひだ在宅クリニック
駒屋　憲一　医師
③質疑応答・意見交換
皆さんのご意見や疑問を共有し、一緒に考えましょう。
【申　込】　令和８年10月30日(金)までにQRコードまたは電話でお申し込みください。
☎0577-33-1111
（内線：306・307）
【問合せ】　岐阜県飛騨保健所　健康増進課
保健指導係（平日8：30～17：00）

令和８年度　入札結果公表

9月16日

●画像診断PC購入
落札　明祥株式会社　高岡支店　1,800,000円

●大白川源泉3号井超音波流量計取替工事
落札　山水設備工業有限会社　3,600,000円

●白川郷学園ふれあいブリッジ外部塗装改修工事
落札　丸正建設株式会社　4,150,000円

乳幼児学級すくすくぽん からのお知らせ
エアロビクスの参加者を大募集します！

（女性限定・年齢不問・定員15名）

【日　時】　10月28日（水）10：30～11：30
【場　所】　南部地区文化会館（平瀬126-11）
【持ち物】　動きやすい服装、タオル、のみもの
【申し込期限】10月22日（木）教育委員会事務局
☎5-2180まで

白川村乳幼児学級「すくすくぽん」では、3歳未満の乳幼児の保護者を対象として村内外からの講師をお招きした企画学級を開催しております。

県「不正軽油110番窓口」について

不正軽油に関する次のような情報がありましたら、「不正軽油110番」までお寄せください。

○トラックの燃料に灯油や重油が使用されている。
○不審なタンクローリーが出入りしている施設がある。
○建物から油の臭いがする。

「不正軽油110番窓口」／飛騨県税事務所
電　話：0577－33－1111（内線292）
メール：c21308@pref.gifu.lg.jp

白川村社会福祉協議会からのおしらせ

９月社会福祉協議会活動報告

○要支援利用者	モニタリング	11件
	請求	11件
	会議出席	1件
○要介護認定事務	新規	1件
	更新	2件
○70歳以上ひとり暮らし世帯「まめなかな訪問」		60件
○ふれあい・いきいきサロン		2地区
○しらかわ助け合いサービス		3件
○住民生活相談		3件

○敬老会運営支援
○シニアクラブ　健康増進ウォーキング開催
○白川郷学園８年生　福祉学習会開催

白川村シニアクラブ
令和８年度 健康増進ウォーキング



9月14日(月)にトヨタ白川郷自然學校にて開催しました。
午前はガイドとともにゆったりと森を散策し、木々の香りや植物の観察を楽しんでいただきました。昼食後は採取したクロモジを使ってアロマウォーターづくりを行い、香りに癒される時間となりました。

［お問合せ先］白川村社会福祉協議会　☎6-1800

広報しらかわ　第663号　令和8年10月9日発行

飛騨建設株式会社様から多額の寄付をいただきました



飛騨建設株式会社（本社：高山市）様より、会社創業 100 周年記念事業の一環として、本村に 1,000 万円のご寄付をいただき、9月4日（金）役場において、成原村長から林 誠代表取締役社長に感謝状を贈呈しました。

同社は、新デイサービスセンターしゃくなげ荘や白川郷学園前期課程校舎の建設、そして古くは築 60 年を迎えた現役場庁舎の建設に関わるなど、本村でも数多くの工事を手掛けられた歴史ある企業です。

いただいた寄付金は、村の地域振興と住民福祉向上のために大切に活用させていただきます。この度は多額のご寄付をいただき誠にありがとうございました。

宝くじ助成金により整備しました

飯島地区では、一般財団法人自治総合センターが行っているコミュニティ助成金を活用して、飯島集落センターにエアコンを整備しました。



コミュニティ助成事業とは、コミュニティ活動の促進と健全な発展を図るとともに宝くじの社会貢献広報を目的としています。





むらの人口

男	710人（+ 1）
女	742人（+ 2）
計	1,452人（+ 3）
世帯数	616世帯（+ 3）
高齢化率	34.02%

10月1日現在、（　）内は前月比



白川村新規採用職員



林（はやし）　駿佑（しゅんすけ）

出身　岐阜県多治見市
趣味　温泉、他インドア系

9月より、観光振興課で働かせていただいております。加わった時期が遅く、まだわからないことも多いですが、徐々にこの雰囲気に慣れていければと思います。よろしくお願いいたします。

応援してください！ふるさと納税　村外のご親戚やご友人に、白川村への「ふるさと納税」をお勧めください。

発　行　白川村役場　総務課　庶務係
〒501-5692
岐阜県大野郡白川村大字鳩谷517番地
TEL 05769-6-1311　FAX 05769-6-1709
ホームページ　https://www.vill.shirakawa.lg.jp
Eメール　soumu-kouhou@vill.shirakawa.lg.jp
印　刷　牧印刷株式会社
PRINTED WITH SOY INK